Creative Enzymes®

クレストリジウム・サーモセラム由来のβ-グルコシダーゼ、組換え型

Cat. No. NATE-1182

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明	ベータ-グルコシダーゼは、2つのグルコースまたはグルコース置換分子（すなわち、二糖類セロビオース）を結ぶβ1->4結合に作用するグルコシダーゼ酵素です。これは、セルロースおよび関連する多糖類の分解に関与する酵素であるセルラーゼの一種であり、より具体的には、さまざまなベータ-D-グリコシド基質に特異的なエクソセルラーゼです。これは、ベータ-D-グルコシド中の末端非還元残基の加水分解を触媒し、グルコースを放出します。
別名	EC 3.2.1.21; ゲンチオビアーゼ; セロビアーゼ; エマルシン; エラテラーゼ; アリル-β-グルコシダーゼ; β-D-グルコシダーゼ; β-グルコシドグルコヒドロラーゼ; アルブチナーゼ; アミグダリンアーゼ; p-ニトロフェニルβ-グルコシダーゼ; プライメベロシダーゼ; アミグダラーゼ; リナマラーゼ; サリシリンアーゼ; β-1,6-グルコシダーゼ

製品情報

由来	クロストリジウム・サーモセラム DSM 1237
形態	35 mM HEPESバッファー（pH 7.8）、750 mM NaCl、5 mM イミダゾール、3.5 mM CaCl2、0.02 % (w/v) ナトリウムアジ化物および25 % (v/v) グリセロールを含む形で供給されます。
EC番号	EC 3.2.1.21
CAS登録番号	9001-42-7
分子量	52700 Da
純度	> SDS-PAGEによって判断された95%
活性	33 U/mg
濃度	20 U/mL
最適pH	6（5.5 - 7の範囲で安定）
最適温度	60°C（65°Cまで安定）
単位定義	1単位は、50 mMリン酸緩衝液（pH 6.0）中で、60°Cでp-nitrophenyl-β-Dglucopyranoside（アッセイ中1 mM）から1分あたり1μmolのp-nitrophenolを放出するのに必要な酵素の量として定義されます。

保管・発送情報

保存方法	-20°Cで保管してください（常温で発送されます）